

第 44 回兵庫県中学生ラグビースクール大会 実施要項

実行委員長 有田哲也

1. 日程と会場

	日程	試合内容	会場		備考
1	9/6(日)	プール戦初日	午前	芦屋中央公園グランド	熱中症対策として時間帯・会場を二分する
			午後	KOBELCO スポーツパーク人工芝 G	
2	9/13(日)	プール戦 2 日目	午前	日岡山公園グランド	
			午後	KOBELCO スポーツパーク人工芝 G	
3	9/20(日)	プール戦 3 日目	午前	花屋敷グランド	
			午後	KOBELCO スポーツパーク人工芝 G	
4	9/27(日)	決勝トーナメント初日	終日	姫路市立球技スポーツセンター	猛暑の場合 2 会場可能
5	10/4(日)	決勝トーナメント 2 日目	終日	KOBELCO スポーツパーク人工芝 G	

大会予備日(兼低学年交流戦)

	日程	試合内容	会場		備考
1	9/21(祝)	予備日兼交流戦	終日	日岡山公園グランド	
2	10/11(日)	予備日兼交流戦	終日	KOBELCO スポーツパーク	
3	11/8(日)	交流戦	終日	人工芝 G	14 時以降、スクール選抜使用予定

2. 確認事項

(1) 規則：WORLD RUGBY 発行競技規則ならびに財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の最新ジュニア・ラグビー規則に準ずる。

(2) 参加チーム：合計 14 チーム

①明石加古川 RC, ②芦屋 RS, ③尼崎 RS, ④伊丹 RS, ⑤川西市 RS, ⑥神戸 RCU, ⑦三田 RCJ,
⑧宝塚 RS, ⑨西神戸 RS, ⑩西宮 JRC, ⑪兵庫県 RS, ⑫姫路 RS, ⑬播州 RC, ⑭阪神 JRC
単独:10 チーム ①②③④⑤⑥⑨⑩⑪⑫、 合同:2 チーム 合同Ⅰ⑬+⑭ 合同Ⅱ⑦+⑧

(3) 大会実施方法

- 3 グループのプール戦を実施する。各プール 3 あるいは 4 チームの総当り戦。
- 春季大会優勝チームは、決勝トーナメントより参加する（全国大会出場のため）
- プール戦の結果を基に、各順位と勝ち点で決勝トーナメントを実施する。
 - 各プール戦の 1 位はカップトーナメントへ進む。A,B プールの 1 位チームが対戦し、C プールの 1 位チームは春季優勝チームと対戦する。
 - 次に、各プール戦の 2 位チームと 3 位の中で優位な(各プールで上位 2 チームとの勝ち点が高い)チームがプレートトーナメントへ進む。
 - 最後に、各プール戦の 3,4 位チームがブロンズトーナメントへ進み、異なるプールの 3・4 位チームが対戦する。

(4) プール戦順位決定方法

- 勝ち点制（勝利 4 点 敗戦 0 点 引き分け 2 点）
- ボーナスポイント（勝者・敗者ともトライ数 3 本以上：1 点 敗者 7 点差以内：1 点）
- 上記内容で全て同じの場合は抽選とする。

(5) トーナメント順位決定について

- 決勝トーナメントで同点の場合、①当該チームのトライ数 / ②抽選 の順で次戦への進出を決定する。
- 3 位決定戦・決勝戦で同点の場合、双方 3 位・優勝とする。

(6) 選手交代について

- 既定の選手交代用紙を使用し、第 3 AR に申請を行うこと。
- 選手交代は人数制限をしない。
- 負傷時の交代はリザーブ選手からの交代を優先するが、いなくなった場合は交代した選手の再出場を認める。但し、必ず本部への申告とレフリーの許可を得ること。
- プロップ選手の交代はこれに限らず再出場を認める。

(7) 試合時間について

- 今大会の全試合は 20 分ハーフで行う（ウォーターブレイクと選手交代はタイムオフとする）。
- 脳震盪、骨折等ドクター介入が必要な場合は時間を止め(タイムオフ)、選手救護に勤める。
- 上記によりタイムオフの場合、第 3 AR より本部へ報告する(本部より該当チームへ連絡)。
- ハーフタイムは 5 分とする。
- ウォーターブレイクは、前後半 10 分経過程度で必ず行い、その後コンディション考慮しレフリー判断で行う。

(8) イエローカード、レッドカードについて

- レフリーの判断により、やむを得ずカードが出された場合は以下の通りとする。
 - イエローカード：試合時間の 1/4 の時間退場処分（20 分ハーフで 5 分間のシンビン）。
 - レッドカード：退場処分（該当選手の競技復帰は認めない）。
- レッドカード該当チーム：イエローカード同様、試合時間の 1/4 の時間経過後代わりの選手投入を認める。但し、代わりのメンバーが居ないチームは戦術交代した選手の出場を可とする。
- リザーブメンバーがいない場合、レッドカードが出されたチームは特例として該当選手の復帰を認める。
 - カードが出た選手の処遇に関しては試合後、専門委員会で協議を行う。
 - 退場者（イエローカード/レッドカード）が出た場合は、当該チームにて【退場報告書】の提出を行う。

(9) 選手登録について

- 選手登録は、各チームの第 1 試合当日試合開始 1 時間前までに提出すること。
- 登録変更がある場合のみ、当日の試合開始前までに選手登録書を再提出すること。

(10) ドレスチェックについて

- ドレスチェックは、各会場のレフリーが指定した場所で、第一試合は開始 50 分前に行い、以降の試合は開始 1 時間前とする。（ドレスチェックの場所は、試合当日の状況に応じて決定する）
- 中学生の服装ガイドラインに従った服装及びヘッドキャップ・マウスガードを使用すること。違反するものは試合の出場を認めない。（特にマウスガードは赤色系及び赤色系が含まれる物は使用不可。ヘッドキャップ[紐含む]は原則、黒・紺・白色を着用すること）。
- スパイクのポイント及び爪等は、各チームにて事前にチェックしておくこと。
- 試合用ジャージについて、ドレスチェック時に双方がセカンドジャージを使用する。ファーストジャージが同色の場合、原則として対戦表の左側がセカンドジャージを着用する。

(11) スクラムについて

- スクラムは必ず 5 人で組み、ロックは頭を必ず入れてバインドすること。
- スクラムはノーコンテスト（押し合わない）とするが、敵ボールに対するフッキングは認める。
- スクラムは全員が姿勢を整え、しっかり組み合い(激しく当らず)、ロックは両足裏側を必ず地面に付けること。

(12) レンタルプレーヤーについて

- 以下の前提条件とルールに則りレンタルプレーヤーが出場できるものとする。
 - 試合開始時は、自チームのみの 12 人で構成されること。
 - 先発メンバーが負傷等で退場しリザーブ選手を出場させる場合、自チーム内の登録メンバーを優先して出場させる。

- 試合中プレーヤーが 11 名未満になりリザーブ選手が自チームで確保できない場合、前もって登録したレンタルプレーヤーを出場させることができる。
- 登録は試合開始前のメンバー表に記載し、FW プロップに入る可能性がある場合は PR 欄に○を記載する。
- レンタルプレーヤーは(中 2,3 年生)一日の試合時間制限 70 分を超えることがあってはならない。
- なお、レンタルプレーヤーはそのプレーヤーが所属するチームで登録されていても構わない。

(13) 大会役員集合時間、グラウンド準備について

- 大会委員のブリーフィングは、第 1 試合開始の 1 時間前とする。
- グラウンド準備は、第 1・第 2 試合のチーム及び大会委員で行う。
- 後片付け（撤収）は、最終試合の両チーム及び大会委員で行う。
- KOBELCO スポーツパーク人工芝 G は、最終試合から数えて 2 番目の試合チーム及び大会委員で行う。

(14) 駐車場について

- 駐車場は各スクールへ「駐車可能時間帯」を記載した駐車券を発券する。
 - 記載された入退場時間を厳守すること。駐車券の無い車または記載された時間以外は周辺のコインパーキングなどを利用すること。また各チームできるだけ乗り合わせて台数削減に努めること。
 - 駐車場係は、割当表に基づき担当チームが順次担当する。（各チーム 1 名以上）
 - 駐車場に関する注意事項は、各チーム確実に伝達すること。
- [例]路上駐停車禁止/指定場所乗降厳守/違反駐車券使用禁止(コピー使用・委員名無断記載)/指定時間外駐車禁止 等
- 駐車券の無い送迎車に関して、長時間待機は禁止とする。（目安は 5 分）
 - エキシビジョンマッチの当該チームは駐車券記載時間通りの駐車とし、公式試合が終わったら一旦、車を駐車場から出し、エキシビジョンマッチ用の駐車券に記載されている時間で駐車可能とする。

(15) 大会中止の判断

- 試合当日の朝 6 時の時点で、該当地域（チーム所在地及び会場）に警報発令の場合は中止とし、運営委員長が各中学、スクールの責任者にその旨連絡する。
- スクール、中体連で異なる対応判断の場合は、それぞれの判断に委ねる。または、両者協議により対応を決定する。

(16) その他

- 試合球は大会本部が用意をする。
- ウォーターボーイ（2 名）とボールボーイ（2 名）及び、セーフティーアシスタントは各チームで担当すること。
- SA は有資格者とし資格が分かる ID カードを持参すること。なお、自チーム以外の選手が倒れている場合でも即時対応が必須であることを認識して欲しい。
- ビブスは各チームで準備する。（感染防止のため）
- 今大会で使用させて頂く各会場においては、会場の使用ルールを厳守すること。（各チームでのゴミの持ち帰り、喫煙場所の徹底等々）
- ビデオ撮影は、大会本部から渡された撮影係タグを付けること。各チーム 1 名とする。

大会役員

- 名誉会長 田中康憲 (兵庫県ラグビーフットボール協会会長)
- 会長 岩田哲也 (" 理事長)
- 副会長 遠藤哲和 (兵庫県ラグビースクール連盟会長)
- 副会長 中村孝治 (兵庫県ラグビースクール連盟理事)
- 大会理事 鈴木啓成 (兵庫県ラグビースクール連盟理事長)
- 大会副理事 森山浩二 (兵庫県ラグビースクール連盟理事)
- 大会委員長 眞嶋寛育 (兵庫県ラグビースクール連盟中学委員長)
- 大会副委員長 百合野慶太 (兵庫県ラグビースクール連盟理事)

- 大会実行委員会
 - 実行委員長 有田哲也 (姫路ラグビースクール)
 - 実行副委員長 小牧慶太 (兵庫県ラグビースクール)
 - " 小倉幸二 (阪神ジュニアラガーズクラブ)
 - 総務委員 植浦(芦屋 RS)
 - 記録委員 山田(明石加古川 RC)、前田(伊丹 RS)、上野(川西市 RS)、
北(神戸 RCU)、金田(三田 RCJ)、矢木(宝塚 RS)、後藤(西神戸 RS)、
伍々(西宮 JR)、兼務 眞嶋(尼崎 RS)、百合野(播州 RC)

 - 医務委員 岡田文明 (医務委員長)
山本邦之、黒田浩光、常深隼太郎、北田力、八十嶋仁

 - 審判委員 大口典寿 (レフリー委員会委員長)